

## 5-4 東海地方の微小地震の分布 (1993年11月1日～1994年4月30日)

### Distribution of Microearthquakes in Tokai District (November 1, 1993–April 30, 1994)

名古屋大学理学部

School of Science, Nagoya University

前報<sup>1)</sup>に引き続いて1993年11月1日より1994年4月30日までの6カ月間における東海地方の微小地震活動について報告する。

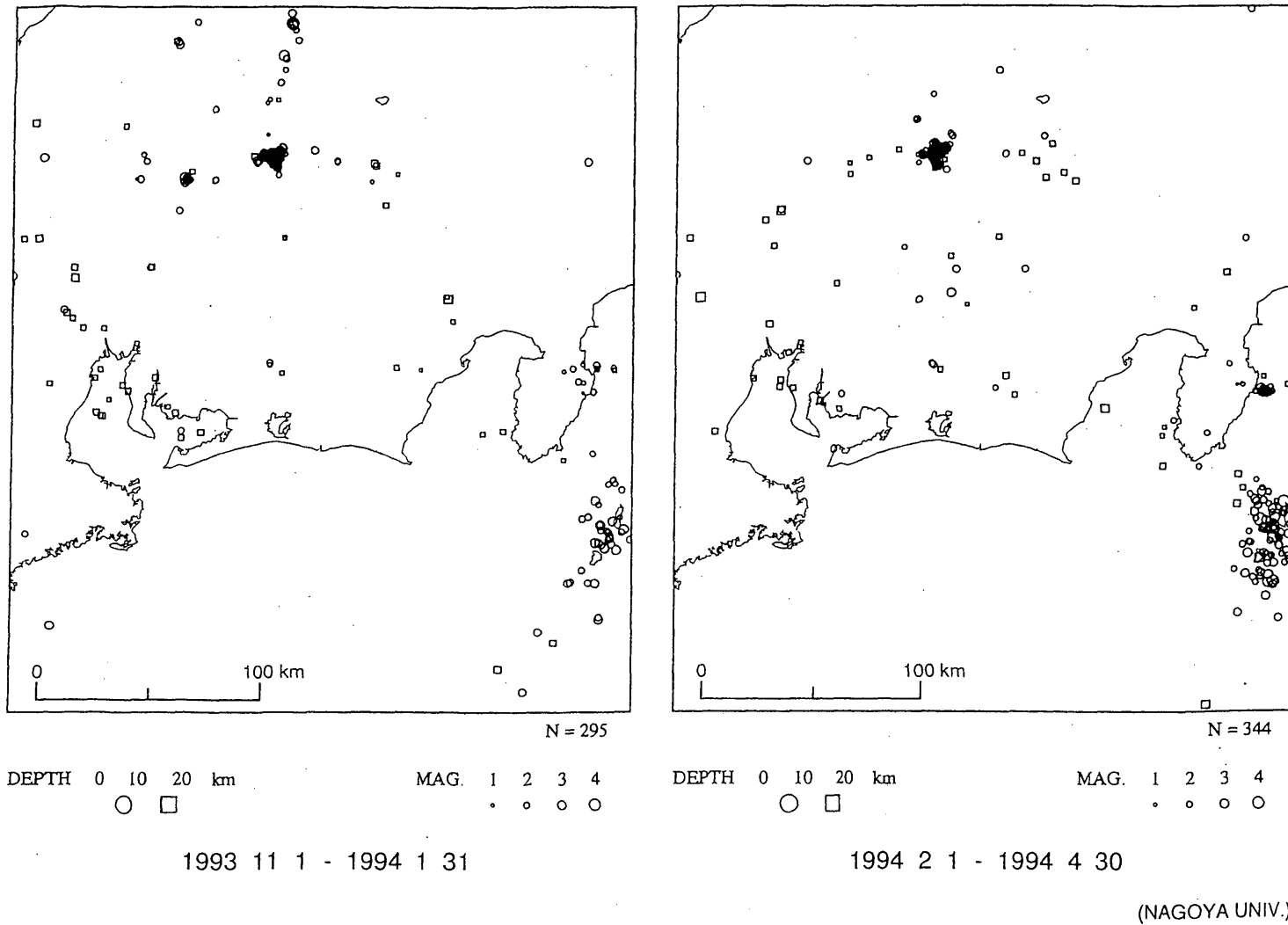
第1図は1993年11月1日より1994年4月30日までの6カ月間に名古屋大学理学部の地震テレメータ観測網によって観測された20km未満の深さで発生している地震の震央を3カ月ずつの期間に分けて示したものである。第2図は同じ期間に20km以深から80km未満の深さで発生した地震の震央を示したものである。

以下にその特徴について述べる。

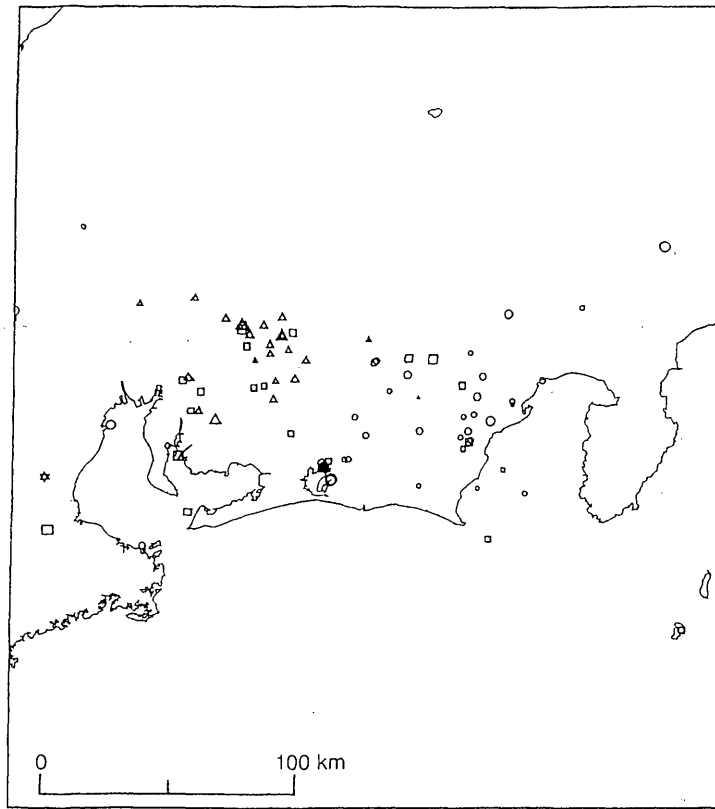
- (1) この期間の地殻内に発生する地震は11月23日岐阜・富山県境付近でM4.4, 24日M3.1, 25日M3.2があったほか, 12月26日に岐阜県中部でM3.3の地震があり, 北西部ではやや活動的であったが, それ以降は定常的な活動になっている。
- (2) 伊豆半島東部では全期間を通じて活動的であった。また, 神津島付近では11月11日頃活発な地震活動が見られたが, 以後も活動的である。
- (3) 長野県西部地域ではM3.0以上の地震も多く活動的であるが, 1984年9月の長野県西部地震以来静穏であった余震域に近接した南側の地域に, 12月頃よりやや活発な地震活動が見られるようになってきている。

#### 参 考 文 献

- 1) 名古屋大学理学部: 東海地方の微小地震の分布 (1993年5月1日～1993年10月31日), 連絡会報, 51 (1994), 468-470.



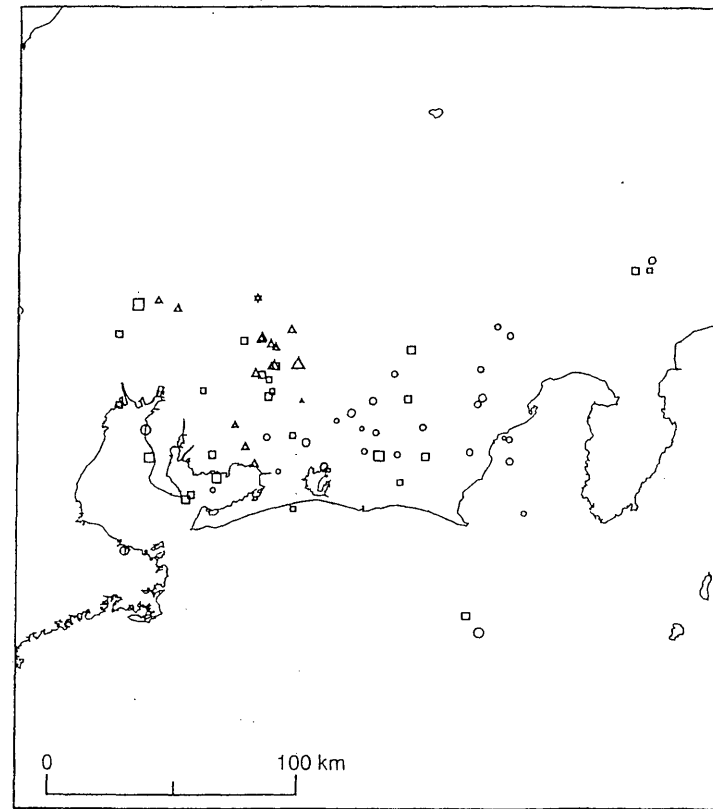
第1図 微小地震の分布 (1993年11月1日～1994年4月30日) 震源の深さが20km未満のもの  
 Fig.1 Epicenter distribution of earthquakes (Nov. 1, 1993–Apr. 30, 1994) shallower than 20km.



N = 87

DEPTH 20 30 40 50 80 km      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ☆      · ○ ○ ○

1993 11 1 - 1994 1 31



N = 70

DEPTH 20 30 40 50 80 km      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ☆      · ○ ○ ○

1994 2 1 - 1994 4 30

(NAGOYA UNIV.)

第2図 微小地震の分布 (1993年11月1日～1994年4月30日) 震源の深さが20km以深から80km未満のもの

Fig.2 Epicenter distribution of earthquakes (Nov. 1, 1993-Apr. 30, 1994) deeper than and equal to 20km.